



令和4年12月21日

令和4年度学校基本調査（確定値）について公表します

文部科学省は、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的として、標記調査を昭和23年度より毎年実施しています。

今般、令和4年度の確定値をとりまとめたので、政府統計の総合窓口（e-Stat）で公表します。

1. 調査内容

(1) 調査期日：令和4年5月1日現在

(2) 調査対象：幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校並びに市町村教育委員会

2. 調査結果

主な結果は次項以降の「令和4年度学校基本調査 調査結果のポイント」のとおり。なお、詳細集計表は「政府統計の総合窓口（e-Stat）」に掲載。

(<https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/NewList.do?tid=000001011528>)

3. 今後の対応

都道府県をはじめ関係機関にお知らせするとともに、国及び地方における教育諸政策を検討・立案するための基礎資料として活用を図る。

<担当> 総合教育政策局調査企画課

課長 枝 慶

分析調査官 山本典子

学校基本調査係長 石井竜太

電話：03-5253-4111（内線 2264）

令和4年度学校基本調査調査結果のポイント

I. 学校数, 在学者数, 教員数

1. 初等中等教育機関, 専修学校・各種学校

(注)本項は8月24日に速報として公表済みであり, その一部の数値について確報値に更新したものである。

< 在学者数 >		
○ 幼稚園は, 92万3千人で, 前年度より8万6千人減少。	○ 幼保連携型認定こども園は, 82万1千人で, 前年度より2万5千人増加し, <u>過去最多</u> 。	○ 小学校は, 615万1千人で, 前年度より7万2千人減少し, <u>過去最少</u> 。
○ 中学校は, 320万5千人で, 前年度より2万4千人減少し, <u>過去最少</u> 。	○ 義務教育学校は, 6万8千人で, 前年度より9千2百人増加し, <u>過去最多</u> 。	○ 高等学校は, 295万7千人で, 前年度より5万1千人減少。
○ 中等教育学校は, 3万3千人で, 前年度より6百人増加し, <u>過去最多</u> 。	○ 特別支援学校は, 14万9千人で, 前年度より2千4百人増加し, <u>過去最多</u> 。	○ 専修学校は, 63万6千人で, 前年度より2万7千人減少。
○ うち高等課程は, 3万4千人で, 前年度より4百人減少。	○ 各種学校は, 10万2千人で, 前年度より4百人減少し, <u>過去最少</u> 。	
< 教員数 >		
○ 教員全体に占める女性の割合は, 中学校で44.3%(前年度より0.3ポイント上昇), 高等学校で33.1%(前年度より0.2ポイント上昇), 特別支援学校で62.6%(前年度より0.3ポイント上昇)となり, それぞれ <u>過去最高</u> 。		

表1 初等中等教育機関, 専修学校・各種学校の学校数, 在学者数, 教員数

区 分	学 校 数 (校)				在 学 者 数 (人)				教 員 数 (本務者) (人)		
	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	うち女性	女性の比率(%)
幼 稚 園	(-307)	(-)	(-193)	(-114)	(-85,520)	(-151)	(-17,768)	(-67,601)	(-2,388)	(-2,243)	(-)
	9,111	49	2,910	6,152	923,295	4,751	110,766	807,778	87,752	81,961	93.4
幼保連携型 認定こども園	(388)	(-)	(51)	(337)	(24,529)	(-)	(1,336)	(23,193)	(7,443)	(7,100)	(0.1)
	6,657	-	913	5,744	821,411	-	97,787	723,624	136,543	129,405	94.8
小 学 校	(-175)	(-)	(-177)	(2)	(-72,090)	(-130)	(-72,318)	(358)	(576)	(580)	(-)
	19,161	67	18,851	243	6,151,305	36,041	6,035,384	79,880	423,440	264,376	62.4
中 学 校	(-64)	(-)	(-66)	(2)	(-24,477)	(-111)	(-25,463)	(1,097)	(-905)	(225)	(0.3)
	10,012	68	9,164	780	3,205,220	27,156	2,931,722	246,342	247,348	109,547	44.3
義務教育学校	(27)	(-)	(27)	(-)	(9,231)	(-112)	(9,309)	(34)	(986)	(550)	(0.3)
	178	5	172	1	67,799	3,782	63,789	228	6,368	3,416	53.6
高 等 学 校	(-32)	(-)	(-32)	(-)	(-51,272)	(-82)	(-55,719)	(4,529)	(-1,987)	(-169)	(0.2)
	4,824	15	3,489	1,320	2,956,900	8,172	1,933,568	1,015,160	224,734	74,420	33.1
中等教育学校	(1)	(-)	(1)	(-)	(611)	(-10)	(411)	(210)	(28)	(7)	(-0.1)
	57	4	35	18	33,367	2,876	23,411	7,080	2,749	952	34.6
特別支援学校	(11)	(-)	(11)	(-)	(2,350)	(-3)	(2,333)	(20)	(675)	(704)	(0.3)
	1,171	45	1,111	15	148,635	2,902	144,858	875	86,816	54,350	62.6
専 修 学 校	(-32)	(-)	(-3)	(-29)	(-26,561)	(-24)	(-501)	(-26,036)	(-638)	(-426)	(-0.2)
	3,051	8	183	2,860	635,574	276	22,452	612,846	39,982	20,918	52.3
うち高等課程 を置く学校	(-1)	(-)	(-)	(-1)	(-443)	(-1)	(-28)	(-414)	(-26)	(-31)	(-0.7)
	396	1	6	389	33,634	3	379	33,252	2,475	1,271	51.4
各 種 学 校	(-23)	(-)	(-)	(-23)	(-361)	(-)	(65)	(-426)	(-186)	(-83)	(-0.1)
	1,046	-	5	1,041	102,108	-	444	101,664	8,482	3,702	43.6

(注) ()は, 前年度からの増減値である。

2. 高等教育機関

(注)本項は8月24日に速報として公表済であり、その一部の数値について確報値に更新したものである。

< 在学者数 >

- 大学全体の在学者数は、293万1千人で、前年度より1万3千人増加し、過去最多。
 うち学部 263万2千人で、前年度より6千5百人増加し、過去最多。
 うち大学院 26万2千人で、前年度より4千7百人増加。
 うち専攻科 9百人で、前年度とほぼ横ばい。
 うち別科 2千5百人で、前年度より4百人増加。
 うちその他 3万3千人で、前年度より1千2百人増加。
- 大学学部の女子学生は、120万1千人で、前年度より4千4百人増加し、過去最多。
 また、学部学生に占める女子学生の割合は、45.6%(前年度と同率)で、過去最高を維持。
- 短期大学学生数は、9万5千人で、前年度より7千5百人減少。
- 高等専門学校学生数は、5万7千人で、前年度より2百人減少。
- 専門学校生徒数は、58万2千人で、前年度より2万6千人減少。

< 教員数 >

- 大学全体の女性の教員数は、5万1千人(前年度より7百人増加)で過去最多。
 また、教員全体に占める女性の割合は、26.7%(前年度より0.3ポイント上昇)で過去最高。

表2 高等教育機関の学校数、在学者数、教員数

区 分	学校数(校)				在 学 者 数(人)						教 員 数(本務者)(人)		
	計	国立	公立	私立	計	うち女子	女子の 比率(%)	国立	公立	私立	計	うち女性	女性の 比率(%)
大 学	(4)	(-)	(3)	(1)	(12,782)	(6,919)	(-)	(-1,255)	(2,665)	(11,372)	(198)	(743)	(0.3)
	807	86	101	620	2,930,780	1,303,975	44.5	596,195	163,103	2,171,482	190,646	50,980	26.7
うち学部	(4)	(-)	(3)	(1)	(6,528)	(4,437)	(-)	(-2,504)	(2,184)	(6,848)			
	782	82	98	602	2,632,216	1,200,992	45.6	431,106	143,513	2,057,597			
うち大学院	(5)	(-)	(3)	(2)	(4,654)	(1,563)	(-)	(1,246)	(339)	(3,069)			
	657	86	89	482	261,782	85,580	32.7	153,354	17,488	90,940			
うち修士課程	(5)	(-)	(3)	(2)	(3,690)	(985)	(-0.2)	(870)	(347)	(2,473)			
	627	86	87	454	166,148	52,728	31.7	94,240	11,456	60,452			
うち博士課程	(-)	(-)	(1)	(-1)	(-39)	(97)	(0.1)	(1)	(20)	(-60)			
	461	77	70	314	75,256	25,767	34.2	51,038	5,334	18,884			
うち専門職 学位課程	(-)	(-1)	(2)	(-1)	(1,003)	(481)	(0.7)	(375)	(-28)	(656)			
	119	60	9	50	20,378	7,085	34.8	8,076	698	11,604			
うち専攻科					(-3)	(-7)	(-0.6)	(-38)	(-)	(35)			
					880	663	75.3	241	123	516			
うち別科					(369)	(132)	(-3.5)	(22)	(-2)	(349)			
					2,521	1,419	56.3	320	56	2,145			
うちその他					(1,234)	(794)	(0.7)	(19)	(144)	(1,071)			
					33,381	15,321	45.9	11,174	1,923	20,284			
短 期 大 学	(-6)	(-)	(-)	(-6)	(-7,519)	(-6,857)	(-0.3)	(-)	(-253)	(-7,266)	(-230)	(-113)	(0.1)
	309	-	14	295	94,713	82,767	87.4	-	5,110	89,603	6,785	3,640	53.6
高 等 専 門 学 校	(-)	(-)	(-)	(-)	(-151)	(339)	(0.6)	(-82)	(8)	(-77)	(-60)	(14)	(0.5)
	57	51	3	3	56,754	12,268	21.6	51,234	3,780	1,740	4,025	488	12.1
専 門 学 校	(-33)	(-)	(-3)	(-30)	(-25,507)	(-11,456)	(0.6)	(-23)	(-470)	(-25,014)	(-611)	(-390)	(-0.1)
	2,721	8	180	2,533	581,522	334,783	57.6	273	22,068	559,181	36,452	19,489	53.5

(注) 1 ()は、前年度からの増減値である。

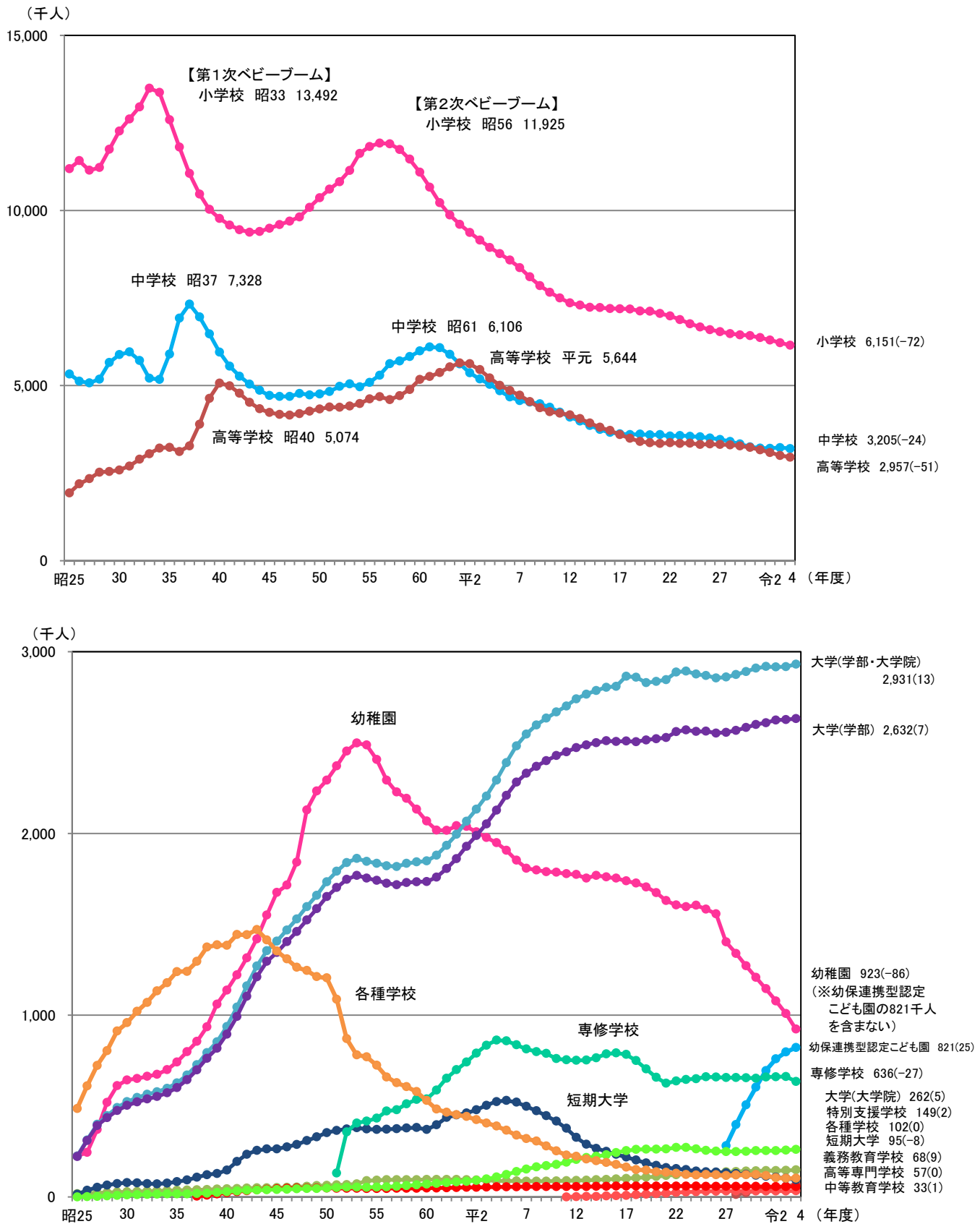
2 「在学者数」には、学部学生・本科学士のほか、専攻科・別科の学生、科目等履修生等を含む。

3 「大学」のうち数については、在学者がいる学校数を計上している。

4 「うちその他」の学生とは、科目等履修生、聴講生及び研究生である。

5 「専門学校」とは、専修学校のうち専門課程を置く学校をいう。

図1 各学校段階ごとの在学者数の推移

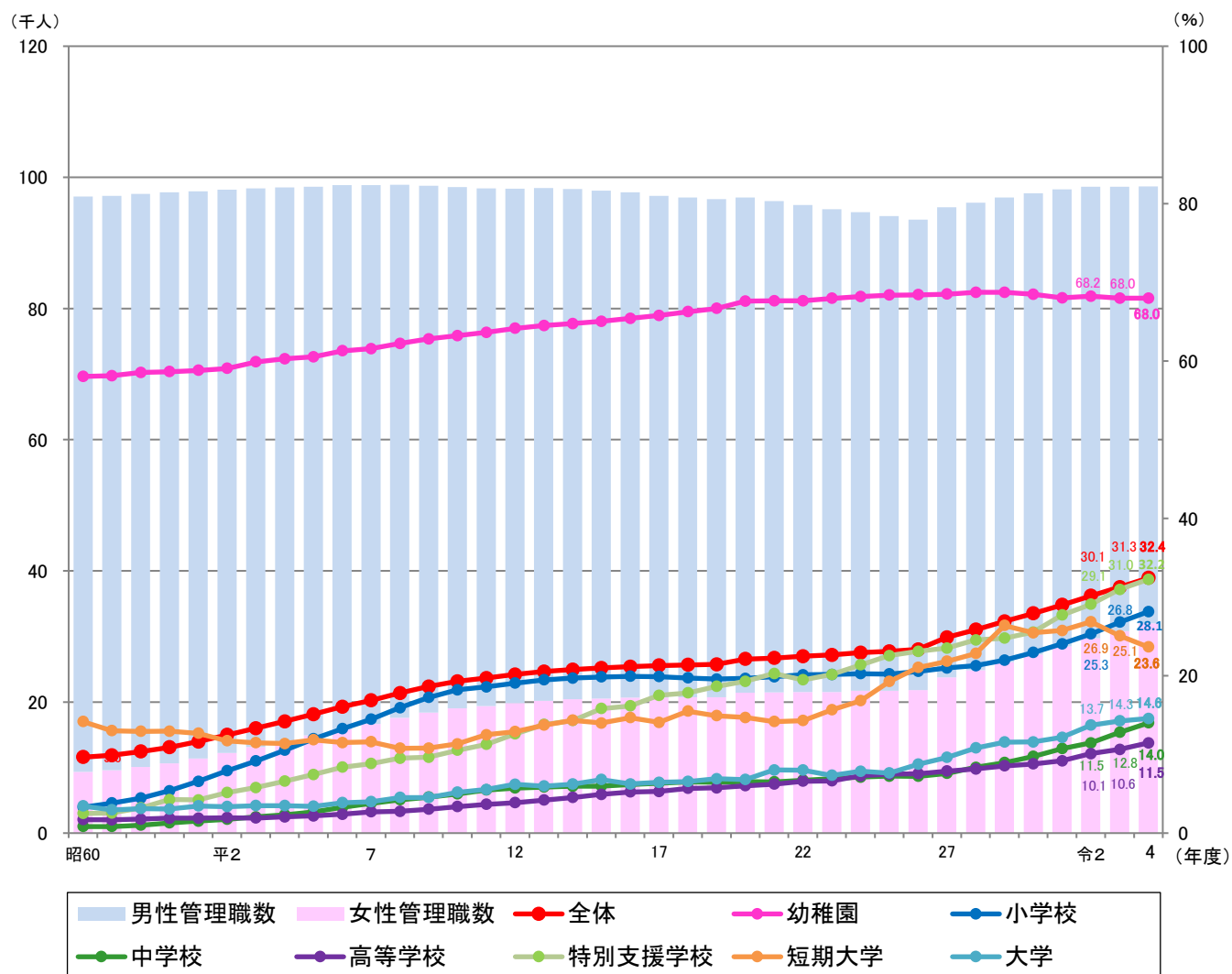


(注) 1 ()内の数値は、前年度からの増減値(単位:千人)である。
 2 特別支援学校は、平成18年度以前は盲学校、聾学校及び養護学校の計である。
 3 大学(学部・大学院)には、学部学生、大学院学生のほか、専攻科・別科の学生、科目等履修生等を含む。

3. 女性管理職

○ 女性管理職の割合は、32.4% (前年度より1.1ポイント上昇)となり、過去最高。

図2 女性管理職の割合



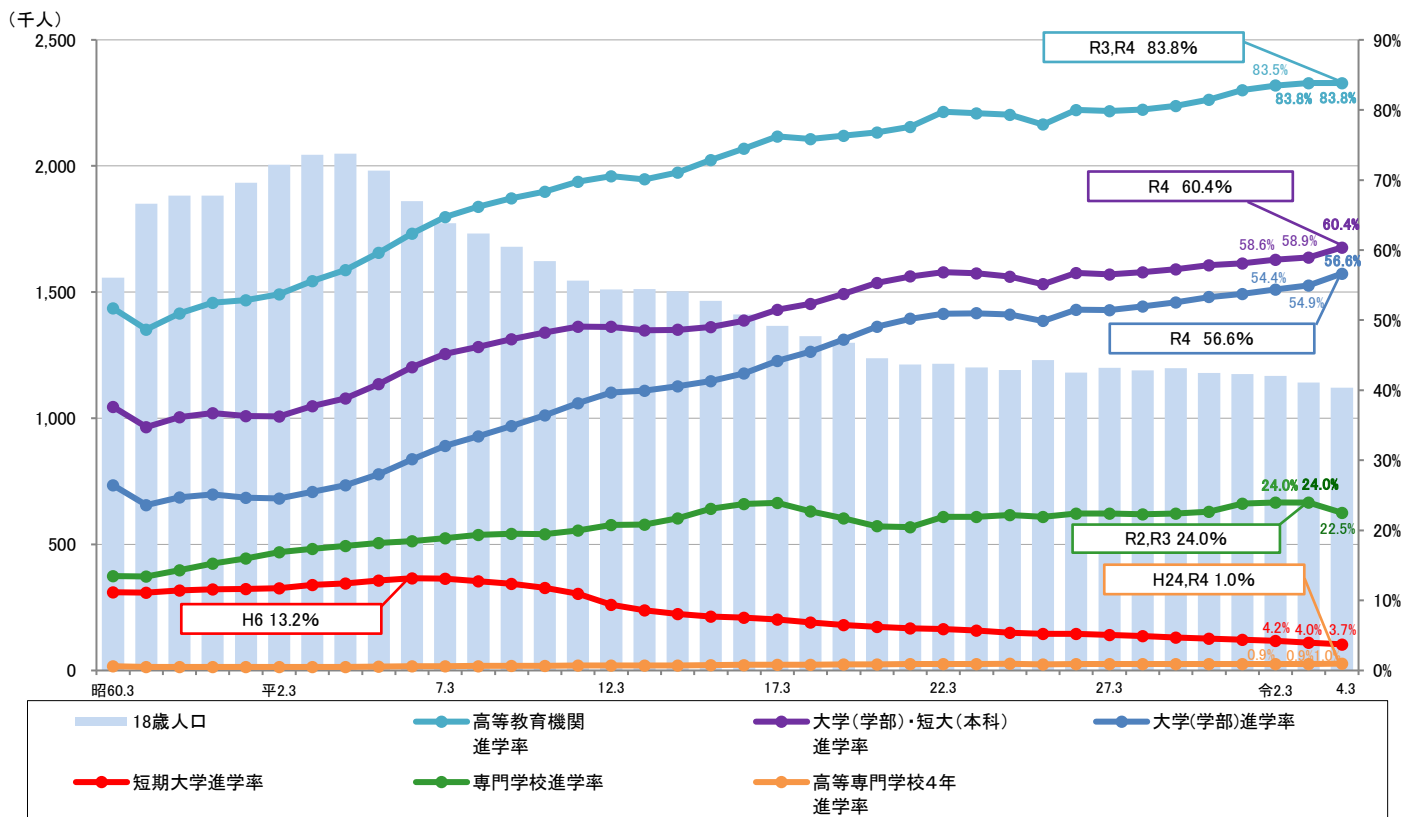
(注) 管理職数は、教員のうち校(園)長、副校(園)長、教頭、学長、副学長の数である。

Ⅱ. 卒業後の状況

1. 高等学校等卒業生

- 高等教育機関(大学(学部)・短期大学(本科)入学者, 高等専門学校4年在学者及び専門学校入学者)への進学率(過年度卒を含む)は83.8%で, 前年度と同率(過去最高)。
- 大学(学部)・短期大学(本科)進学率(過年度卒を含む)は60.4%で, 前年度より1.5ポイント上昇し, 過去最高。
 大学(学部)進学率(過年度卒を含む)は56.6%で, 前年度より1.7ポイント上昇し, 過去最高。
 専門学校進学率(過年度卒を含む)は24.0%で, 前年度より1.5ポイント低下。

図3 高等教育機関への進学率



- (注) 1 高等教育機関進学率 =
$$\frac{\text{大学(学部)・短期大学(本科)入学者, 高等専門学校4年在学者及び専門学校入学者}}{\text{18歳人口(3年前の中学校・義務教育学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者)}}$$
- 2 大学(学部)進学率 =
$$\frac{\text{大学(学部)の入学者}}{\text{18歳人口(3年前の中学校・義務教育学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者)}}$$
- 3 短期大学・専門学校の進学率は, (注)2 計算式の入学者部分にそれぞれの入学者を当てはめて算出。
 高等専門学校4年進学率は, 同部分に4年生の学生数を当てはめて算出。
- 4 □で囲んだ年度は, 最高値である。

2. 大学(学部)卒業生

- 大学院等への進学率は、12.4%(前年度より0.6ポイント上昇)。
- 卒業者に占める就職者の割合は、74.5%(前年度より0.3ポイント上昇)。

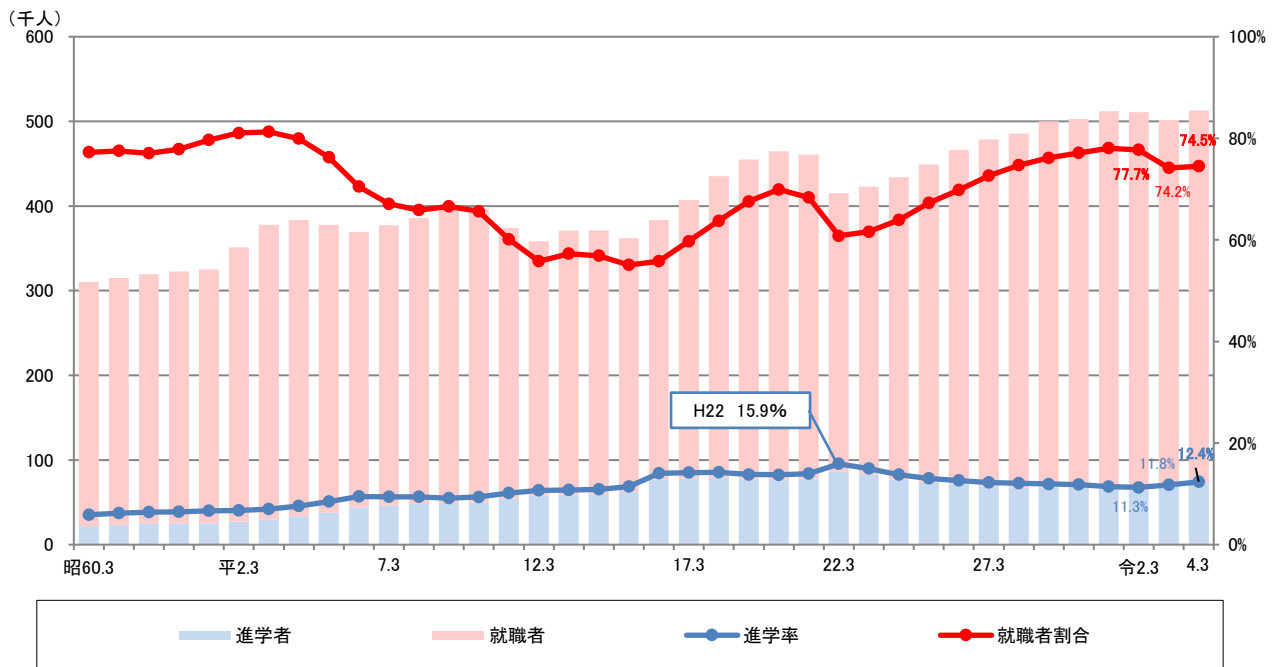
表3 大学(学部)卒業後の状況

(単位:人,%)

区分	卒業生	進学者(率)	就職者 (卒業者に占める 就職者の割合)	有期雇用労働者 [雇用契約期間が 1ヵ月以上から1年 未満](率)	臨時労働者(率)	一時的な仕事に就 いた者(率)	臨床研修医 (率)	左記以外の者 (率)	不詳・死亡の者 (率)	(再掲)進学者の うち就職してい る者
平成23年3月	552,358	82,657 (15.0)	340,217 (61.6)	19,107 (3.5)	8,923 (1.6)	88,007 (15.9)	13,521 (2.4)	74
24年3月	558,692	76,856 (13.8)	357,088 (63.9)	19,569 (3.5)	8,893 (1.6)	86,566 (15.5)	9,797 (1.8)	77
25年3月	558,853	72,822 (13.0)	375,957 (67.3)	16,736 (3.0)	8,984 (1.6)	75,929 (13.6)	8,523 (1.5)	98
26年3月	565,573	71,387 (12.6)	394,845 (69.8)	14,519 (2.6)	8,899 (1.6)	68,484 (12.1)	7,516 (1.3)	77
27年3月	564,035	68,958 (12.2)	409,759 (72.6)	11,730 (2.1)	9,056 (1.6)	58,102 (10.3)	6,479 (1.1)	49
28年3月	559,678	67,563 (12.1)	418,163 (74.7)	10,184 (1.8)	9,418 (1.7)	48,866 (8.7)	5,552 (1.0)	68
29年3月	567,763	67,734 (11.9)	432,333 (76.1)	9,183 (1.6)	9,313 (1.6)	44,182 (7.8)	5,088 (0.9)	70
30年3月	565,436	66,830 (11.8)	436,156 (77.1)	8,684 (1.5)	9,603 (1.7)	39,854 (7.0)	4,368 (0.8)	59
31年3月	572,639	65,355 (11.4)	446,882 (78.0)	8,165 (1.4)	9,851 (1.7)	38,232 (6.7)	4,242 (0.7)	88
令和2年3月	573,947	64,627 (11.3)	446,082 (77.7)	5,935 (1.0)	2,849 (0.5)	...	9,905 (1.7)	40,809 (7.1)	3,940 (0.7)	200
3年3月	583,518	68,776 (11.8)	432,790 (74.2)	7,225 (1.2)	4,633 (0.8)	...	10,048 (1.7)	56,228 (9.6)	3,967 (0.7)	149
4年3月	590,137	73,106 (12.4)	439,683 (74.5)	6,914 (1.2)	4,058 (0.7)	...	10,048 (1.7)	55,286 (9.4)	1,261 (0.2)	219

- (注) 1 「進学者」には、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科、専修学校、外国の学校へ入学した者を含む。
 2 「就職者」には、自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者及び進学者のうち就職している者を含む。
 なお、進学者のうち就職している者は、「進学者」、「就職者」にそれぞれ計上されているため、項目横計と卒業生は一致しない。
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。

図4 大学(学部)卒業生の主な進路状況



- (注) 1 就職者割合の最高値は、昭和37年3月の86.6%。
 2 □で囲んだ年度は、最高値である。

3. 修士課程修了者

- 大学院等への進学率は、10.3%(前年度より0.2ポイント上昇)。
- 修了者に占める就職者の割合は、76.1%(前年度より0.3ポイント上昇)。

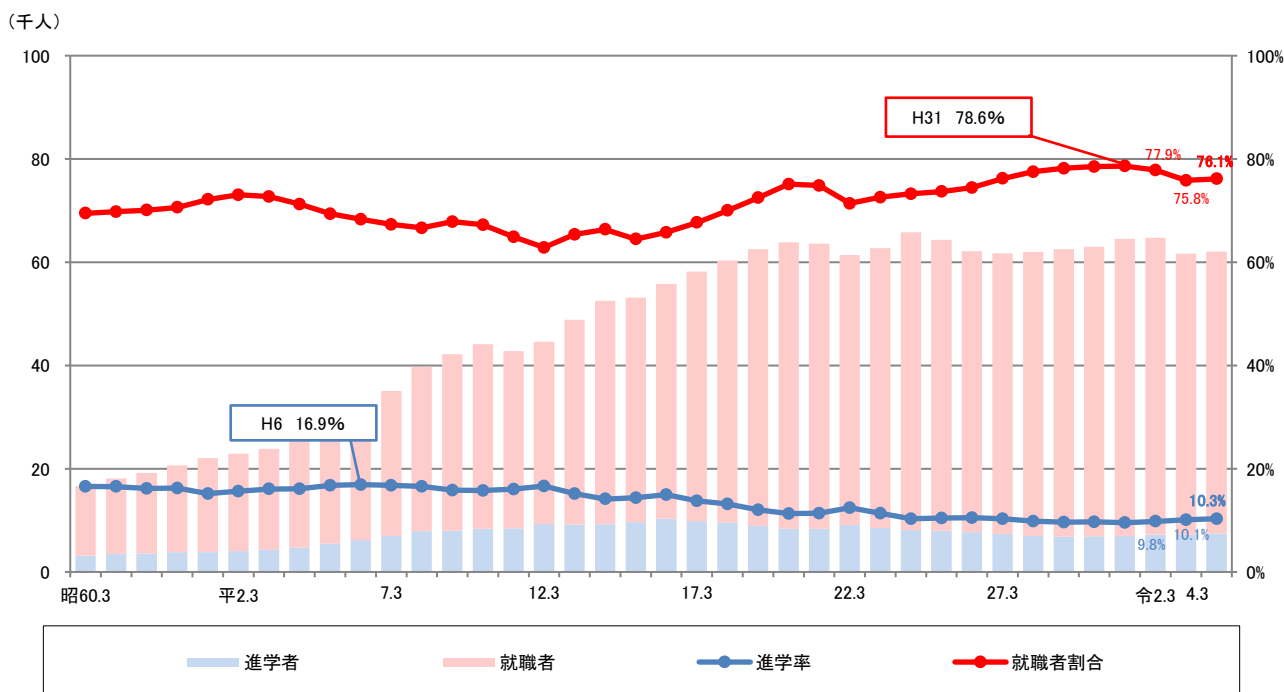
表4 修士課程修了者の卒業後の状況

(単位:人,%)

区分	修了者	進学者(率)	就職者 (修了者に占める 就職者の割合)	有期雇用労働者 [雇用契約期間が 1ヵ月以上から1年 未満](率)	臨時労働者(率)	一時的な仕事に就 いた者(率)	臨床研修医 (率)	左記以外の者 (率)	不詳・死亡の者 (率)	(再掲)進学者のう ち就職している者
平成23年3月	74,680	8,508 (11.4)	54,188 (72.6)	997 (1.3)	- (-)	9,048 (12.1)	2,121 (2.8)	182
24年3月	78,711	8,123 (10.3)	57,659 (73.3)	1,199 (1.5)	- (-)	10,266 (13.0)	1,692 (2.1)	228
25年3月	76,511	7,972 (10.4)	56,381 (73.7)	1,270 (1.7)	- (-)	9,540 (12.5)	1,565 (2.0)	217
26年3月	73,154	7,691 (10.5)	54,450 (74.4)	1,177 (1.6)	- (-)	8,751 (12.0)	1,288 (1.8)	203
27年3月	71,301	7,360 (10.3)	54,345 (76.2)	1,118 (1.6)	- (-)	7,498 (10.5)	1,187 (1.7)	207
28年3月	71,016	6,976 (9.8)	55,046 (77.5)	1,021 (1.4)	- (-)	6,986 (9.8)	1,212 (1.7)	225
29年3月	71,187	6,860 (9.6)	55,656 (78.2)	989 (1.4)	- (-)	6,795 (9.5)	1,114 (1.6)	227
30年3月	71,446	6,923 (9.7)	56,089 (78.5)	864 (1.2)	- (-)	6,828 (9.6)	954 (1.3)	212
31年3月	73,169	6,981 (9.5)	57,518 (78.6)	921 (1.3)	- (-)	6,842 (9.4)	1,133 (1.5)	226
令和2年3月	73,813	7,238 (9.8)	57,467 (77.9)	842 (1.1)	210 (0.3)	...	1 (0.0)	7,378 (10.0)	965 (1.3)	288
3年3月	71,714	7,260 (10.1)	54,386 (75.8)	764 (1.1)	196 (0.3)	...	1 (0.0)	8,577 (12.0)	750 (1.0)	221
4年3月	71,766	7,410 (10.3)	54,642 (76.1)	799 (1.1)	179 (0.2)	...	- (-)	8,681 (12.1)	303 (0.4)	248

- (注) 1 「進学者」には,大学院研究科, 大学学部,短期大学本科,大学・短期大学の専攻科・別科, 専修学校, 外国の学校へ入学した者を含む。
 2 「就職者」には, 自営業主等, 無期雇用労働者, 雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者
 及び進学者のうち就職している者を含む。
 なお, 進学者のうち就職している者は, 「進学者」, 「就職者」にそれぞれ計上されているため, 項目横計と修了者は一致しない。
 3 「左記以外の者」とは, 進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者, 就職準備中の者, 家事の手伝いなど)。

図5 修士課程修了者の主な進路状況



(注) □で囲んだ年度は, 最高値である。

4. 博士課程修了者

○ 修了者に占める就職者の割合は、69.3%（前年度より0.9ポイント上昇）。

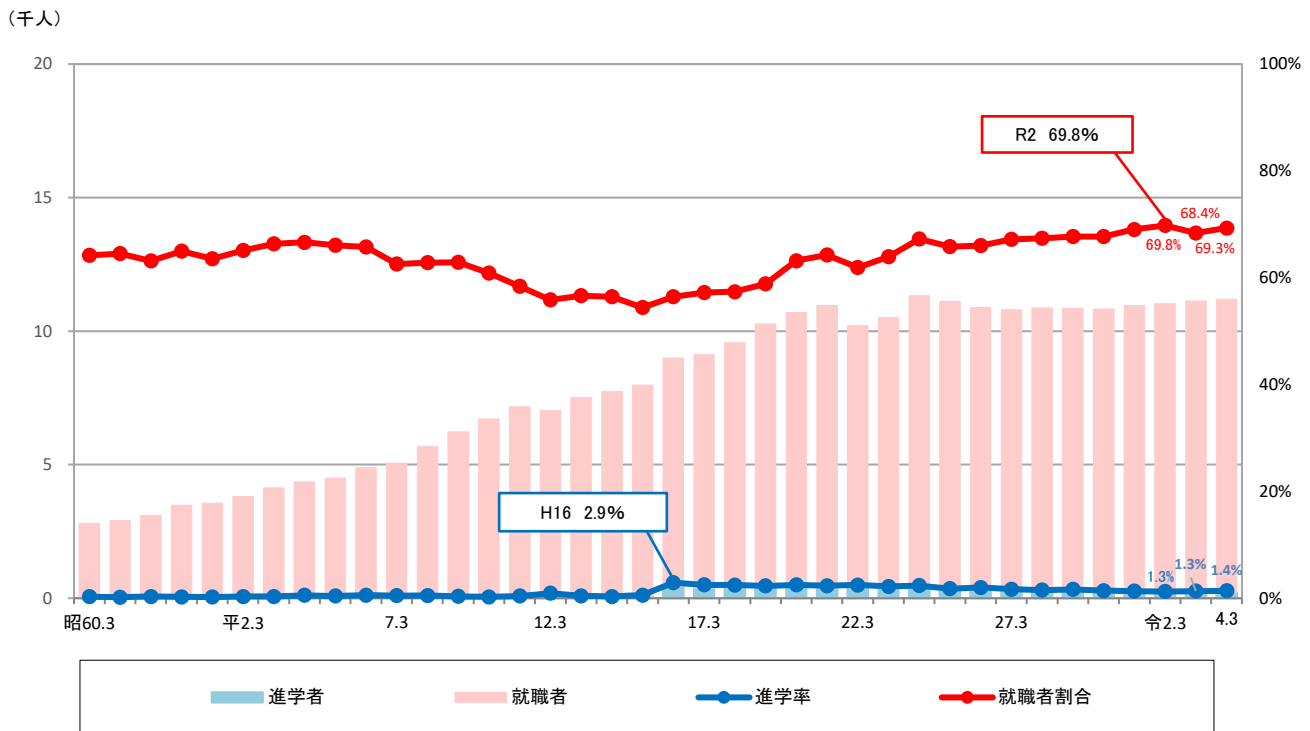
表5 博士課程修了者の卒業後の状況

(単位:人,%)

区分	修了者	進学者(率)	就職者 (修了者に占める 就職者の割合)	有期雇用労働者 [雇用契約期間が 1ヵ月以上から1年未 満](率)	臨時労働者(率)	一時的な仕事に就 いた者(率)	臨床研修医 (率)	左記以外の者 (率)	不詳・死亡の者 (率)	(再掲)進学者の うち就職してい る者
平成23年3月	15,892	350 (2.2)	10,160 (63.9)	1,022 (6.4)	1 (0.0)	2,867 (18.0)	1,502 (9.5)	10
24年3月	16,260	387 (2.4)	10,937 (67.3)	855 (5.3)	2 (0.0)	3,003 (18.5)	1,145 (7.0)	69
25年3月	16,445	291 (1.8)	10,828 (65.8)	998 (6.1)	1 (0.0)	3,082 (18.7)	1,264 (7.7)	19
26年3月	16,003	324 (2.0)	10,563 (66.0)	1,019 (6.4)	1 (0.0)	3,159 (19.7)	960 (6.0)	23
27年3月	15,684	265 (1.7)	10,541 (67.2)	944 (6.0)	1 (0.0)	2,967 (18.9)	996 (6.4)	30
28年3月	15,773	240 (1.5)	10,628 (67.4)	1,026 (6.5)	1 (0.0)	2,916 (18.5)	968 (6.1)	6
29年3月	15,658	257 (1.6)	10,601 (67.7)	933 (6.0)	— (—)	2,936 (18.8)	986 (6.3)	55
30年3月	15,658	225 (1.4)	10,603 (67.7)	833 (5.3)	3 (0.0)	2,981 (19.0)	1,039 (6.6)	26
31年3月	15,578	208 (1.3)	10,756 (69.0)	840 (5.4)	6 (0.0)	2,702 (17.3)	1,087 (7.0)	21
令和2年3月	15,522	195 (1.3)	10,832 (69.8)	848 (5.5)	111 (0.7)	...	7 (0.0)	2,682 (17.3)	877 (5.7)	30
3年3月	15,968	214 (1.3)	10,919 (68.4)	1,086 (6.8)	85 (0.5)	...	12 (0.1)	2,970 (18.6)	717 (4.5)	35
4年3月	15,837	222 (1.4)	10,977 (69.3)	1,046 (6.6)	97 (0.6)	...	18 (0.1)	3,244 (20.5)	267 (1.7)	34

- (注) 1 「進学者」には、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科、専修学校、外国の学校へ入学した者を含む。
 2 「就職者」には、自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者及び進学者のうち就職している者を含む。
 なお、進学者のうち就職している者は、「進学者」、「就職者」にそれぞれ計上されているため、項目横計と修了者は一致しない。
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。
 4 博士課程の「修了者」には、所定の修業年限以上在学し、所定の単位を修得した後、学位を取得せずに満期退学した者を含む。

図6 博士課程修了者の主な進路状況



(注) □で囲んだ年度は、最高値である。